

第2回利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会 議事概要

1 日 時：平成28年8月3日(水) 14:00～15:30

2 会 場：水の郷さわら 河川利用情報発信施設 (2F 災害対策支援室)

3 出席者：別紙「出席者一覧表」のとおり

4 議 題

1. 協議会規約の改定(案)
2. 利根川下流域の取組方針(案)の策定に向けた調査の集成結果
3. 利根川下流域の減災に係る取組方針(案)
4. 鬼怒川、渡良瀬川の取組事例について

5 議事概要

- I. 協議会規約の改定(案)については了承を得た。
- II. 各構成員に再度議論した上で、現状と課題、概ね5年で実施する取組、目標時期を各機関毎にとりまとめて公表することで了承を得た。

出席者による主な討議内容

- ・取組を具体的に進めるにあたって国等からの指導等をお願いしたい。
- ・洪水の被害想定について国から情報提供や指導を受けながらしっかり進めたい。
- ・想定最大規模のシミュレーションを示した後に実効性ある議論ができるというものもあるが、直ぐに出来るものもあるため、出来るものから議論することが必要。
- ・河川管理者としてもハード対策はしっかり進めて欲しい。
- ・決壊シミュレーションについては時系列的に分かるようにして欲しい。
- ・他の自治体で電柱などに決壊した場合の水位や避難場所の案内看板を設置している事例があれば紹介して欲しい。
- ・取組項目は各機関毎に必要なものについて今後議論し定めていく。
- ・水災害教育の取組内容として、教員を対象とした講習会実施の提案があったが、教員は県職員となるため、市町では対応が難しく県での対応をお願いしたい。

以上

利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会(第2回協議会)

日時:平成28年8月3日(水) 14:00~15:30

場所:水の郷さわら 河川利用情報発信施設 2F 災害対策支援室
千葉県香取市佐原14051番地3

	氏名	備考
取手市長	藤井 信吾	代理:安全安心対策課 課長補佐 木村 太一
龍ヶ崎市長	中山 一生	代理:危機管理監 出水田 正志
利根町長	遠山 務	
河内町長	雑賀 正光	
稲敷市長	田口 久克	代理:副市長 内田 久紀
神栖市長	保立 一男	代理:危機管理監 若松 善紀
我孫子市長	星野 順一郎	代理:建設部治水課 参事(兼)治水課長 足立 誠
柏市長	秋山 浩保	代理:総務部防災安全課長 鈴木 茂則
印西市長	板倉 正直	
栄町長	岡田 正市	
成田市市長	小泉 一成	代理:総務部危機管理課長 須賀澤 賢治
神崎町長	石橋 輝一	代理:副町長 朝日 邦夫
香取市長	宇井 成一	
東庄町長	岩田 利雄	代理:副町長 金島 正好
銚子市長	越川 信一	
白井市長	伊澤 史夫	
八千代市長	秋葉 就一	代理:安全環境部長 天川 一夫
佐倉市長	藤 和雄	
酒々井町長	小坂 泰久	代理:副町長 飯塚 光昭
四街道市長	佐渡 斉	代理:危機管理監 栗飯原 祐一
利根川水系県南水防事務組合管理者	藤井 信吾	代理:事務局長 中山 喜昭
稲敷地方広域市町村圏事務組合管理者	中山 一生	代理:稲敷広域消防本部 消防長 石塚 伸也
印旛利根川水防事務組合管理者	岡田 正市	代理:事務局長 高塚 茂明
千葉県長沼水害予防組合管理者	小泉 一成	代理:成田市総務部危機管理課長 須賀澤 賢治
茨城県土木部河川課長	横田 喜一郎	代理:河川課技佐兼課長補佐 山中 博
茨城県生活環境部防災・危機管理課長	高橋 上	代理:防災・危機管理課 副参事 飛田 聡志
茨城県竜ヶ崎工事事務所長	柳澤 晃宏	
茨城県潮来土木事務所長	肥高 孝之	
千葉県印旛土木事務所長	相澤 忠利	
千葉県成田土木事務所長	山岸 浩一	
千葉県香取土木事務所長	水垣 浩	
千葉県銚子土木事務所長	御園 直樹	
千葉県銚子漁港事務所長	江澤 和夫	
気象庁水戸地方気象台長	鈴木 昭夫	代理:防災管理官 渡辺 徹
気象庁銚子地方気象台長	板井 秀泰	
水資源機構利根川下流総合管理所長	村尾 浩太	
水資源機構千葉用水総合管理所長	岩本 逸郎	代理:副所長 並木 光幸
水資源機構霞ヶ浦用水管理所長	高見 英之	代理:所長代理 本間 昭宏
国土交通省利根川下流河川事務所長	中村 伸也	